



平戸図書館・永田記念図書館
森川 享子 館長

しかし中高生を中心としたYA（ヤングアダルト）の皆さんは、部活動や受験勉強で忙しくなり、だんだん読書の機会が少なくなってしまう。

近年、全国的に「活字離れ」が叫ばれていますが、当市では令和2年度、市民一人あたりの図書貸出冊数が県内の市の中で第2位となっています。私たちも、市民の皆さんが本に触れる機会を提供するために、「図書館学の5法則」を念頭に置いて、さまざまな活動を行っています。

平戸図書館は、平成27年度にリニューアルオープンしてから6年が経ちましたが、当初から一貫して、図書館は特別な場所ではなく、「コーヒーを飲みながら雑誌を読みたい」「平戸瀬戸を眺めながらのんびり過ごしたい」など、市民の皆さんの「日常」「当たり前」の場所でありたいとの思いで運営しています。

図書館を「日常」の場所に

本や人との出会いと交流の場

親しみやすい環境の中で、本や情報との出会いを通じ、それぞれの年齢に応じた読書活動を応援し、市民の参加と協働を得て、市民に密着した暮らしに役立つ図書館を目指します。



情報発信と学びの拠点



地域の歴史、文化、産業、観光など、さまざまな分野の情報拠点となり、地域の活性化やまちづくりに貢献します。

また、学校・家庭と連携し、子どもの読書活動を推進します。

平戸市内には、2カ所の市立図書館と、4カ所の公民館図書室があります。ここでは、読書をはじめ皆さんの生活を豊かにする図書館の事業を紹介します。

問 平戸図書館 ☎ 22-4017

永田記念図書館 ☎ 22-9182

図書館の世界

人生を豊かにする 特集

図書館学の5法則（ランガナタン）

1. 図書は利用するためのものである
2. いずれの読者にもすべて、その人の図書を
3. いずれの図書にもすべて、その読者を
4. 図書館利用者の時間を節約せよ
5. 図書館は成長する有機体である

これから明るく楽しい図書館・公民館図書室であり続けるよう努力してまいります。どうぞお気軽にお越しください。

ことが多いようです。平戸図書館では、YAの皆さんにも図書館に親しんでもらえるよう、館内学習スペースや、話し声が漏れないガラス張りの部屋を設けています。

本には無限の世界が広がっています。特に文学に触れることは、多様な人生を生き、世界が広がり、自己肯定感が育ち、必ず生きる力となっていくます。これまで読書が好きでなかった人も、これから先を本とともに生きていくことで、さらに充実した人生を送ることができるかもしれません。

① 平戸図書館



② 永田記念図書館



③ 南部公民館図書室



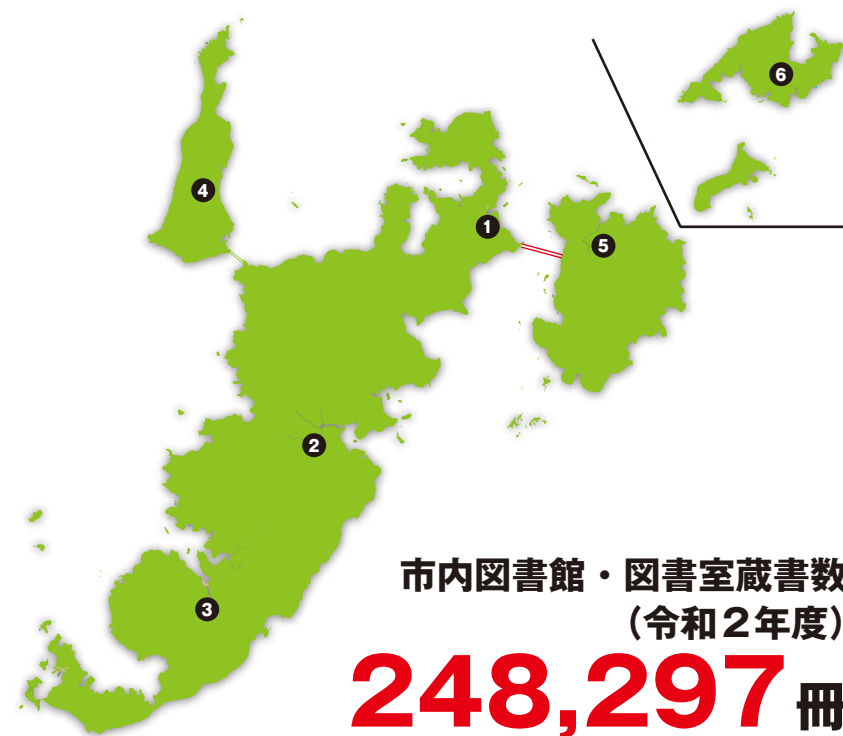
④ 生月図書室



⑤ 田平町中央公民館図書室



⑥ 大島村公民館図書室



市民の皆さんの読書生活のために

～平戸図書館・永田記念図書館の主な取り組み～

図書館学の5原則の1つ「いずれの読者にもすべて、その人の図書を」をふまえ、市内のすべての皆さんに、本に親しんでいただけるよう取り組んでいる事業の一部を紹介します。

～すみずみまで本を届ける事業～ 配本活動

各地区の教育施設や事業所などに本の配達を行っています。



～生まれて初めての本をプレゼント～ ブックスタート

乳児健診の機会に、絵本をひらく「体験」と「絵本」をセットでプレゼントしています。

■対 象 平戸市在住の赤ちゃんとその保護者

■内 容 ①読み聞かせの実演
②プレゼント(絵本2冊、バッグ、利用案内、図書館だより)



こんな使い方もできる 図書館の便利な機能

■自動貸出機

図書館利用者カードがあれば、自動貸出機を利用できます。

カウンターに並ばずにお好きなタイミングで借りることができます。



■レファレンスサービス

調べものや読みたい本など、専門知識をもった図書館司書に相談することができます。また、図書館にない本は、他館から取り寄せできます。



■インターネット予約

図書館利用者カードを作れば、パソコンやスマートフォンを使用して、事前にインターネットで貸出予約を利用することができます。



■大活字本コーナー

高齢者や視力が低下した人でも読みやすい、大活字本もそろっています。また、行ごとに読みやすいリーディングトラッカーも館内で利用できます。



～市民と本とをつなぐ～ 市民向けイベント

おはなし会や工作教室、調べる学習サポートなど、図書館の立場から市民の読書活動などをサポートしています。



～団体向け送迎バス付図書館利用～ COLAS事業

遠隔地の団体で利用の場合、無料の送迎付きで平戸図書館を利用できます。

※北部、離島を除く

■利用可能なサービス

読み聞かせ、映画上映など

■利用可能人数 おおむね15人から

■主な利用団体 子ども会、老人会など

※新型コロナウイルス感染症の状況により、募集を停止する場合があります。



利用促進に取り組む

平戸市図書館友の会



平戸市図書館友の会
岡澤 清美 会長

平戸市図書館友の会は、平戸図書館がリニューアルする前から、快適な図書館を創るために活動している、市民有志の会です。

平戸図書館がリニューアルしてからは、主に4つの事業に取り組んでいます。

① ライブラリーコンサート

毎月最終土曜日に、夕暮れの平戸瀬戸を眺めつつ、生演奏の音楽を味わうコンサートを開催しています。



出演していただいている皆さんの、コーラスやギター、ウクレレ、ジャズ、邦楽など、さまざまなジャンルの音楽を楽しんでいただくことができます。

② コーヒーサーバー設置運営

皆さんにリラククスして読書していただけるよう、コーヒーサーバーを設置しています。購入したコーヒーは、本が汚れないようにフタをした状態であれば、図書館内に持



ち込みが可能です。

また、コーヒーサーバーの売り上げは、図書館の備品や利用者への特典として還元しています。

③ 清掃活動

いつもきれいで快適な読書環境となるよう、図書館の清掃にも取り組んでいます。

④ 図書館まつりのサポート

8月の平戸図書館開館記念日に開催される「図書館まつり」において、記念バッジ、風船などを提供しています。

他にも色々なイベントを開催したり、会員それぞれが、地域の読み聞かせなどにも積極的に参加し、情報交換しています。

皆さんも一緒に、図書館をもっともとと盛り上げていきましょう！

利用者の声



浦田さん親子(鏡川町)

最近では平和に関する絵本に興味湧いていて、返却期限に返しに来た時にも、またたくさん借りて帰ります。館内も明るい雰囲気なので、親子とも楽しく利用しています。



早田 博子さん(田平町)

みんなdeシネマは、図書館の皆さんが吟味して、楽しく勉強になる内容となっているので、毎回とても楽しみです。心を洗われる体験なので、もっと開催してほしいです。

10月27日(水)～11月9日(火)

2021 第75回読書週間

今回は「最後の頁を閉じた 違ふ私がいた」とのテーマで全国で取り組みが行われます。市内の図書館でもイベントを開催します。

■ブックリサイクル(平戸図書館・永田記念図書館)

除籍本を、新たな読者に譲る取り組みです。

▼期間

(平戸) 10月27日(水)～
11月4日(木)
(永田) 10月20日(水)～
※なくなり次第終了



■図書館など解きイベント「ひゃっか王からの挑戦状」(平戸図書館)

百科事典「ポプラディア」を使用したクイズに挑戦しましょう。正解した人には、

シールやクリアファイルをプレゼントします。

▼期間 10月27日(水)～
11月9日(火)



■ミッケーレンズ(永田記念図書館)

読書で得たあなたの発見や感動を教えてください。

▼期間 10月27日(水)～
11月9日(火)



■ハロウィンスペシャルおはなし会&子どもシネマ(平戸図書館)

▼とき 10月31日(日)
午後2時～

※要予約

■やみなへBOOK(平戸図書館)

どんな本が入っているかは借りてからの楽しみ。

▼とき 11月5日(金)
11月7日(日)



▲2021 第75回読書週間ポスター

■大人シネマ(平戸図書館)

映画3本を上映します。

▼とき 11月6日(土)
午前10時～

※要予約

■秋いっばいおはなし会(平戸図書館)

ネイチャーゲームや絵本で、秋の自然を楽しみましょう。

▼とき 11月7日(日)
午後2時～

※要予約



文部科学省「子供の読書活動優秀実践図書館」大臣表彰受賞

学校への配本や読み聞かせ、調べ学習指導、出張授業、市内全教諭に対する図書館利用小冊子の配付など、子どもたちの読書促進の取り組みを評価いただきました。

平成28年4月 永田記念図書館受賞

令和2年4月 平戸図書館受賞

